《Lesson 4》新しい助動詞 疑問文の答え方

助動詞の疑問文に答える時は、基本的に（can / will の時のように）

Yes, ＿代名詞＿ ＿助動詞＿.

No, ＿代名詞＿ ＿助動詞＿ ＿not＿.

といった「同じ助動詞で答える（can で聞かれたから、can で答える）」となるのですが、実は

同じ助動詞では答えないものもけっこうあります。

例えば、 Must I practice the violin?（私はバイオリンを練習しないといけないのですか）という疑問文。この質問に「いいえ」で答える場合、No, you must not. （いいえ、してはいけません）と答えてしまうと、少し意味の違った答えに異なってしまうため No, you don't have to. （いいえ、しなくてもよいです）がよく使われます。

＜例＞ Must I practice the violin?（私はバイオリンを練習しないといけないのですか）

(1) No, you must not. （いいえ、してはいけません） ＝ △

(2) No, you don't have to. （いいえ、しなくてもよいです）＝ ○

そのため、まずは「同じ助動詞で答えられる疑問文」と「同じ助動詞では答えられない疑問文」を別々に確認していこうと思いますが、内容をしっかり理解するためのポイントは

疑問文の意図や目的を想像する

ということです。そのため、疑問文の意図や目的をしっかり考えてから答えを書いていきましょう。

同じ助動詞で答えられる疑問文

(1) Should ~? はい → Yes, ~ should. (はい、するべきです)

（～するべきですか） → Yes, please. (はい、お願いします)

いいえ → No, ~ shouldn't. （いいえ、するべきではないです）

＜例＞ Should I take this computer? （私は、このパソコンを持っていくべきですか）

→ Yes, you should. / No, you shouldn't.

(2) Do ~ have to ~? はい → Yes, ~ do. （はい、そうです）

（～しないといけませんか） いいえ → No, ~ don't. （いいえ、違います）

＜例＞ Do you have to go there? （あなたはそこにいかないといけないのですか）

→ Yes, I do. / No, I don't.

Does she have to read this? （彼女はこれを読まないといけないのですか）

→ Yes, she does. / No, she doesn't.

(3) Could ~? (can の過去形) はい → Yes, ~ could. (はい、できました)

（～できましたか） いいえ → No, ~ couldn't. （いいえ、できませんでした）

＜例＞ Could she speak four languages? （彼女は、4 ヵ国語話せたのですか）

→ Yes, she could. / No, she couldn't.

同じ助動詞で答えられない疑問文

(1) Must ~? はい → Yes, ~ must. （はい、そうです）

(~しないといけませんか) いいえ → No, ~ don't have to. （いいえ、しなくてもよいです）

→ No, ~ don't need to. （いいえ、する必要はないです） など

No の答えを No, you must not. とすると「してはいけません」になるので、ここでは「しなくてもよいです」という答え方にする。

＜例＞ Must he speak English in this class? （彼は、この授業では英語を話さないといけないのですか）

→ Yes, he must. / No, he doesn't have to.

(2) Could ~? はい → Sure. （もちろん）

(~ していただけますか) → Of course. （もちろん） など

いいえ → No, I can't. （いいえ、できません）

→ I'm sorry. I can't. （ごめんなさい、できません） など

＜例＞ Could you take this to the second floor? （これを 2 階に持って行っていただけますか）

→ Sure. / I'm sorry. I can't.

(3) May I ~? はい → Yes, you can. (はい、いいですよ)

（～してもいいですか） Sure. （もちろん） など

いいえ → I'm sorry. You can't. （ごめんなさい、できません）

Yes, you may. や No, you may not. と答えられるが、目上の人が目下の人に使うようなぶっきらぼうな表現なので注意。

＜例＞ May I use this? （これを使ってもいいですか）

→ Yes, you can. Sure. / I'm sorry. You can't.

(4) Shall I ~ ?　　はい　→　Yes, please.　（はい、お願いします）

(～しましょうか)　　→　Yes, thank you.　（はい、ありがとうございます）など

(Yes, you shall.　= ×)

いいえ　→　No, thanks.　（いいです、ありがとうございます）

→　That's all right.　（それは大丈夫です）　など

(No, you shall not. = ×)

＜例＞　Shall I close the window?　（窓を閉めましょうか）

→　Yes, please.　/　That's all right

(5) Shall we ~ ?　　はい　→　Yes (, let's).　（はい、そうしましょう）

（～しましょうよ）　　→　Sure.　（もちろん）　など

いいえ　→　No (, let's not).　（いいえ、やめておきましょう）

→　That's all right.　（それは大丈夫です）　など

＜例＞　Shall we do this now?　（今、これをしましょうよ）

→ Sure.　/　No, let's not.

本ファイルの著作権は、著作者である藤井拓哉に帰属します。本ファイルを利用したことによる直接あるいは間接的な損害に関して、著作者はいっさい責任を負いかねます。利用は利用者個人の責任において行ってください。